

一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 8 月 29 日

前

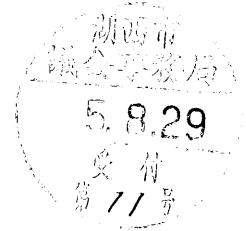
午後 5 時 52 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 5 年 8 月 29 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 楠 浩 幸 印
(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	湖西市地球温暖化対策実行計画策定について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市地球温暖化対策実行計画策定について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市は令和3年7月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い2年が経過した。今年度は令和4年から策定準備を進めている「湖西市地球温暖化対策実行計画策定」に向けて令和5年2月、公募型プロポーザル方式にて受託事業者を決定した。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>「ゼロカーボンシティ宣言」取組の4本の柱を基軸に「湖西市地球温暖化対策実行計画」について、何をどのように、いつまでに進めるのか、策定に向けた計画の骨子を確認する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市の温室効果ガス排出量削減目標値（全体及び部門毎）と再生可能エネルギーに対する湖西市の考え方を伺う。 2. 地球温暖化対策の推進に関する法律では市町村が実行計画を策定する際、「地域脱炭素化促進事業」となる区域等を定めるよう努めると記載があるが湖西市の考えを伺う。 3. 目標達成に向けた分野横断的な取組が必要と考える。環境教育の推進として環境学習教材の充実や指導員の確保について湖西市の考えを伺う。 4. 産業部門において、市内企業に向けた環境マネジメント推進への支援等湖西市の考えを伺う。 5. 現在計画されている「給食センター」「消防防災センター」など公共施設のZEB化に対する湖西市の考え方を伺う。 6. 一般住宅等に対するZEHについて、湖西市の太陽光発電についての考え方を伺う。 7. 吸収量の目標と対策について湖西市の考え方を伺う。 8. 森林環境税創設に伴う譲与税の見込額と用途について湖西市の考え方を伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 8 月 30 日

前
午 10 時 7 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 5 年 8 月 30 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 相曾桃子



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	歯科口腔保健の推進について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	歯科口腔保健の推進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>国の事業として、生涯を通じた歯科検診（いわゆる国民皆歯科検診）推進事業が進められている。健康こさい 21 では、歯・口の健康の市の取り組みとして教室・イベント等の実施、8020 運動の推進、歯科医師会との連携、歯科指導の実施と挙げている。健康こさい 21 は 2016 年～2023 年のプランとして策定され、今年度が最終評価となる。事業の成果と課題について問う。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>健康で質の高い生活を営む上で、口腔の健康の保持・増進が重要な役割を果たしていることから、定期的な歯科検診の機会・歯科診療の受診を通じて、生涯通じた歯・口腔の健康を実現するため。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 乳幼児歯科健診は、1 歳 6 か月児健診、2 歳児教室、3 歳児健診で歯科診察を行っている。保護者からのアンケート結果や診察結果より現状の方法で歯や口腔の健康が保つことができる状況であるのか事業の成果と課題を問う。</p> <p>2. 学校歯科検診は、高校 3 年生まで毎年歯科検診が行われている。学齢期は永久歯への生えかわりがスタートし、中学生で全ての乳歯が抜けて生えかわる。心も体も大きく成長する時期でもあり、歯や口の健康の大切さを学び、生活習慣の一つとすることが今後の人生においても重要である。歯科検診の結果を保護者へ伝え、必要時受診・治療を促しているが、現状の方法で歯や口腔の健康が保つことができる状況であるのか事業の成果と課題を問う。</p> <p>3. 歯周疾患検診は、令和 4 年度湖西市事業概要より過去 5 年間のデータから、対象人数に対し受診人数が約 1 割、検診結果で異常なしが 1 割。約 9 割が要指導・要精密となっている。歯と口の健康を守るために</p>	

は、定期的な歯科受診は必要であると考えられる。この結果を踏まえ、この事業の目的である「高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるよう歯の喪失を予防」について、事業の成果と課題を伺う。

4. 後期高齢者医療の被保険者に対する歯科検診について令和4年度湖西市事業概要によると受診率は約1割。8020表彰も1割ないし1割満たない数値で推移している。これらの結果を踏まえ、本事業の目的である「口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病に繋げることや口腔健診意識の向上を図り、後期高齢者の健康水準の向上に繋げる」について、事業の成果と課題を伺う。

5. 令和5年度のコーちゃん健康マイレージの指定イベント・教室等一覧中、「歯や口の健康」についてのテーマは65歳以上と高齢者向けの教室が中心となっている。18歳以上からでも参加できる講座やイベントは検討しているか伺う。

6. 妊娠中は生活習慣やホルモンバランスが変化することから、歯肉炎などトラブルが起こりやすい状態になるため、近隣市では妊婦歯科健康調査を実施している。湖西市で実施していない理由を伺う。

以下余白

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和5年8月30日

前
午10時40分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和5年8月30日

湖西市議会議員 馬場 衛 様

湖西市議会議員 山本 晃子

(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	いじめについて
2	湖西市における太陽光発電について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	いじめについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>いじめの重大事態への対応として設置された第三者調査委員会により、調査報告書が公表されました。</p> <p>その報告書では、学校側や市教委の対応は不適切だったという指摘もあり、市民の皆様や保護者から不安や心配の声など多くの問い合わせをいただいております。</p> <p>市民の皆様にも再発防止に向けた取り組みの内容を明確にお示しするとともに、その取り組みの迅速化、教育する側へのいじめ根絶に向けた意識啓発も重要と考え質問させていただきます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>令和5年2月17日付の市長の市政方針演説の4つの柱の2つ目に子供たちのため地域にも望ましい教育環境の実現とあります。この実現に向けて重要と考え質問させていただきます。</p>	

(質問事項)

1. いじめを減らす為に、今後どういった事をされる予定、もしくはされていますか？また、これまでに900件のいじめを短期間で止めさせた実績のある寝屋川市へ視察に行かれたとの事ですが、今後どのような事を寝屋川市の事例を参考に対応されるのか、また再発防止策の具体的な進捗状況について教えてください。

2. 湖西市教育委員会において「いじめの防止等のための基本的方針」が定められています。この方針が守られていれば、問題は起きにくいと思われれます。学校関係者に対してどのような形で周知徹底がなされているのかお聞かせください。

3. いじめや不登校になるきっかけを減らす、いわば予防という意味で、コミュニケーションを構築するための専門家による児童・生徒・保護者を対象とした研修などを導入する予定はありますか？

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	湖西市における太陽光発電について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>太陽光発電事業は、2012年7月に固定価格買取制度 FIT 法が創設されて以来、全国的に導入が進んでいます。</p> <p>一方で、土砂流出や濁水の発生、景観への影響、反射光による生活環境への影響など問題が増えています。国が定めた環境影響評価法や、湖西市再生可能エネルギー発電設備の適正な設置に関する条例、またそれらの法律の対象にならない規模の太陽光発電事業については環境省の太陽光発電の環境配慮ガイドラインに添って運用されています。しかしながら、太陽光発電の急速な普及に伴い、地域とトラブルになる事例が全国的に増えている状況です。</p> <p>また、安全保障上の観点からインフラ整備を外資や外資系企業に委ねて良いのかといった議論や、国内企業によって落札されたものの途中から外資系企業にステルス参入され話題になった咲洲（さきしま）メガソーラー問題。福島県西郷村（にしごうむら）では、元々の事業者が地区住民との間で交わっていた説明会での約束が新事業者によって、反故にされるなどのトラブルが発生しています。</p> <p>本年7月19日の日本経済新聞によれば、太陽光発電設備の2割にあたる1600設備が土砂災害リスクの高いエリアに設置されているという調査結果が発表されました。</p> <p>更に、帝国データバンクによると、2014年以降太陽光発電企業の倒産が増加し、2018年にはピークの96社に達し、その後も年平均70～80社のペースで高止まりしています。これらの倒産により、太陽光パネルは放置された状態となり、各地で様々な問題を引き起こしています。</p> <p>「湖西市再生可能エネルギー発電設備の適正な設置に関する条例」の第一条で、災害の発生の防止並びに自然環境および生活環境の保全を図る</p>	

ことを目的とすると明記されており、是非その方向で進めていただきたいのですが、市民の皆さんから太陽光発電設備に対するご心配の声や否定的なご意見も届いておりますので、質問させていただきます。

尚、条例の正式名称が長いため、質問に際しては単に条例とさせていただきます。

(質問の目的)

第3次湖西市環境基本計画「自然と環境に配慮したきれいなまちKOSAI」を実現するため

(質問事項)

1. 「条例」同条例施行規則に規定する「抑制区域」の設定など条例を策定、運用後における現段階での市としての評価、効果、改善点など見解をお聞かせください。
2. 湖西市の市有地を貸し出している湖西ソーラーウェイについて、国内企業として契約されていましたが、途中から外資系企業へ譲渡されています。国内企業から外資系企業に変更されたことが何ら市民に対して公開されていないこと、また市が保有する土地を貸し出す観点で考えれば、利益が市民に還元される可能性の低い外資系企業に変わったことについて、市としては問題ないのか基本的な考えを教えてください。

3. 天竜浜名湖鉄道線路沿い（大森駅～アスモ前駅の間）の斜面に設置された太陽光パネルが一部損傷しており、現時点においても修復されていません。また、湖西市太田（花の山ゴルフセンター西側付近）にある太陽光発電設備は、ビニールシートで補強された斜面の真上に設置され、市民の皆様からも不安や心配の声が届いております。両発電設備について、損傷に至ったその原因と土砂流出の危険性について、市としての調査の有無及び見解をお聞かせください。また、発電事業者とどのような話し合いをされているのかも教えてください。

4. 3番の質問で取り上げました2つの地域は、今後「条例施行規則」別表に指定する抑制区域になるとの理解で良いでしょうか？また、新たに当該地域に太陽光発電設備を新設あるいは増設についての申請がなされた場合の取り扱いはどうなりますか？

5. 災害発生時の対応や設置業者が倒産してしまった場合など、確実な復旧を担保するため、その対応策として、保険を任意から強制加入とし、新たに原状回復のための預託金制度を設けるお考えはありませんか？

6. 条例施行規則別表にある抑制区域には、地すべり防止区域、土砂災害警戒区域以外に、景観地区、自然公園区域、海岸保全区域など全部で16分野の区域が指定されています。しかしながら太陽光発電設備設置計画が進められている区域が抑制区域に該当するのかもしれないのが非常にわかりにくい印象です。地図に落とし込むなどの「市民や事業者への見える化」についてはどのようにお考えでしょうか？

7. 環境省の試算によりますと、2040年には、現在の約200倍、年間80万トンの使用済みの太陽光パネルが排出されると言われています。湖西市については、今後増え続ける産業廃棄物となるパネルの処分に関してどのように考えているのか見解をお聞かせください。

8. 第3次湖西市環境基本計画では令和 32(2050)年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする、との目標を掲げ、「自然と環境に配慮したきれいなまち KOSAI」を望ましい環境像として謳っていますが、太陽光パネルの形状は美しくありません。湖西市の景観、観光、自然環境の観点からその両立を図るために湖西市としてどのように推進されるのかお考えをお聞かせください。

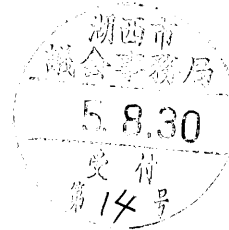
一 般 質 問 通 告 書

R5 年 8 月 30 日

前
午 11 時 55 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

R5 年 8 月 30 日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 福永 桂子[®]
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	健康寿命延伸に向けた「クアオルト健康ウォーキング」導入と “健康分野における観光産業化”について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	健康寿命延伸に向けた「クアオルト健康ウォーキング」導入と “健康分野における観光産業化”について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>令和4年6月定例会にて、健康づくりを中軸とし、地域社会の活性化を進める、日本型クアオルト事業の「まちづくり」を提案させていただきました。健康福祉部長からは、先ずは次期プラン「健康こさい21」にクアオルト健康ウォーキングを取り入れる方向で研究していきたいとのご答弁を、また市長からは、中身をプランの中で取り入れていくものとか、短期的にすぐ出来るものをとというスタンスでやっていく。中長期的には、まちづくりの一貫として進めることが必要でしょうかとのご答弁を頂いています。</p> <p>令和6年度から開始される国の「健康日本21(第三次)」のビジョンから、「誰一人取り残さない健康づくり」の推進、このため、「より実効性をもつ取組み」の推進に重点を置くとして、エビデンスを踏まえた目標設定・評価などがあげられています。基本的な方向では、「社会環境の質の向上」とあり、“スマート・ライフ・プロジェクト”や“健康経営”に関する目標が設定され、栄養・食生活分野での取組みも強化されています。</p> <p>また、湖西市においても「第2期湖西市まち・ひと・しごと創生総合戦力」を策定し、積極的に取り組んでいます。地方創生はその地域の特性や地域性を考慮し、特色ある施策展開が必要です。湖西は浜名湖や湖西連峰などの豊かな自然、恵まれた自然が育む美味しい食べ物、歴史感じる町並みなど、多彩な魅力に溢れています。これを活用し、健康分野と観光産業化を結びつけたまちづくりを目指すことも考えてみてはどうでしょうか。この新たな観光の産業化はなかなか行政の整備がいきとどかない地域の活性化にも役立つのではないかと考えます。</p> <p>特色ある取組みをして医学的根拠に基づくドイツ発祥の「クアオルト健康ウォーキング」の実現による、市民に向けた質の高い健康対策プログラムの提供を基盤とすれば、最近の全国の観光への取組みの流れを踏まえ、市内外の多様な人材・関係人口が出会い交流する、さらに移住定住に向けた新たなまちづくりの可能性を探ることができるのではないのでしょうか。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>令和4年6月定例会でのご答弁の確認と進捗状況をお聞きすると共に、「クアオルト健康ウォーキング」導入による健康づくり推進に向けての取組み、更にまちづくりの一環として“健康分野における観光産業化”について市の考え方を問います。</p>	

(質問事項)

1. 令和4年6月定例会の一般質問で、「自治体における健康増進施策の展開について」質問し前向きなご答弁を頂いています。その後の進み具合はどのようなのですか。
2. 令和4年度では、湖西市の課題である生活習慣病は改善されましたか。
3. 国の「健康日本21」の主な目標に「社会環境の質の向上」がありますが、現在策定中である「健康こさい21」に、どう勘案されるおつもりですか。
4. 科学的なエビデンスに基づく目標設定・評価をどのように考えてやっていかれるおつもりですか。
5. 「健康こさい21」にクアオルト健康ウォーキングを取り入れるのはどうでしょうか。
6. 令和4年6月定例会の一般質問で取り上げました、上山市が実施する宿泊型新保健指導の「スマート・ライフ・ステイ」モデルプランについての見解をお聞きます。
7. 健康寿命延伸に向けクアオルト健康ウォーキングを活用したまちづくり導入を考えている自治体に向けた「クアオルト健康ウォーキングアワード」に応募してみませんか。
8. ヘルスツーリズムの湖西市への導入について、またその可能性について、どうお考えになりますか。
9. 健康分野における観光産業化など、市が新しい産業の創出や育成に積極的に取り組むことについて、どうお考えですか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること